

11月は「児童虐待防止推進月間」です。昨年、全国225か所の児童相談所が児童虐待相談として対応した件数は207,659件（対前年度比+1.3%）と過去最多、2,615件の増加でした。山梨県内においても、1,462件（対前年度比+9%）の相談がありました。虐待相談の内容は、心理的虐待の割合が最も多く、次いで身体的虐待の割合が多いとのこと。虐待は早期発見が求められます。児童相談所全国共通ダイヤル「189」への通告・相談は、匿名で、その内容に関する秘密は守られます。気がつく、行動するのも大切な人権意識です。未来の宝となる子どもたちを守るため、私たちの人権意識が問われています。（※厚生労働省「児童相談所での児童虐待相談対応件数」令和3年度より）



北杜市の学校給食への取り組みから学ぶ

県内有数の稲作農業地帯で有機農業の先進地でもある北杜市は、平成20年度に“食と農”健康な杜づくりプロジェクトを立ち上げてから、“身土不二”（しんどふに）を重んじた食育・地産地消活動を熱心に展開してきました。ちなみに“身土不二”とは、「その土地でその季節にとれたもの（旬の食材）を食べるのが健康に良い」という考え方です。

同プロジェクトを長年にわたり推進してきた同市職員の浅川裕介氏によると、愛媛県今治（いまばり）市役所の職員だった安井孝さんとの出会いが原点だったそうです。今治市は、「今治で生産された農林水産物を今治で食べること」をモットーに、地産地消を通じたまちづくりに取り組んできた活動で全国的に有名な市です。

北杜市の浅川氏は、「次世代を担う子どもたちのため」に“人と土は一体である”という「身土不二」を重んじ、安全・安心をただ口にするのではなく、普段食べるものがどうやってできるのか全身で知ってもらいたいとの思いから、「教育ファーム」「おやこ食育教室」「地域に根ざした学校給食」の3つを柱に事業を展開してきました。

「教育ファーム」は、市内の保育園の園児や小学校の生徒が地元農業者の指導を受けながら、作物を育てるところから食べるところまで、一貫した「本物体験」の機会を提供する取り組みです。「おやこ食育教室」は、市内保育園の年長児を対象にしたお料理教室です。この料理教室の主役は子どもたちです。子どもたちが包丁を握って食材を切り、加熱調理、盛りつけ、配膳まで行います。料理の楽しさや、命の大切さ、食に対する興味関心を小さな頃から高めることを目的としています。

「地域に根ざした学校給食」では、学校給食の食材に占める地元農産物の割合を4割以上にすることをめざし、地域に「地産地消ステーション」と名付けたミニ市場をつくり、地域に農産物が集まり地域の商業者が買い付けに来るといった仕組みづくりを行いました。また、平成22年から市内全小中学校の学校給食の米穀に、市内産の七分づき特別栽培米の導入をスタートしました。特別栽培米は、慣行栽培基準（山梨県が指定）で定められた化学肥料・散布量や農薬の使用回数を半分に減らしたお米です。

さらに、来年度からは、市内での給食用米の栽培に（浸透性や残留性の強い）ネオニコチノイド系農薬（斑点米カメムシの防除等に使用）を使わない方針を決めたとのこと。県内・他市町村でも学校給食に地元農産物を取り入れる取り組みはある程度行われていますが、北杜市のこれらの取組はとりわけ素晴らしいと思います。食育&地産地消まちづくりの優れた事例として、ぜひ他の地域でも参考にしてほしいと思います。

北杜市（商工・食農課）のブログ「モグログ〜みつめよう、食の原点」（同市が取り組んできた様々な食育活動を紹介するサイト）
<https://ameblo.jp/syoku-no-genten/>



活動報告

人権啓発パネル展

11月4日(金)～11月16日(水) 甲府市役所中道支所にて、
11月8日(火)～11月21日(月) 甲府市中央公民館にて、
人権啓発パネル展を開催。

人権啓発講演会

11月16日(水) 甲府市環境部にて、人権啓発講演会を開催。

人権移動教室

10月24日(月) 甲府市池田小学校にて、11月10日(木)
甲府市東中学校にて、11月21日(月) 甲府市北中学校にて、
人権移動教室を開催。



今後の予定

人権啓発パネル展

12月1日(木)～12月14日(水)：甲府市北公民館
12月1日(木)～12月14日(水)：甲府市南公民館

人権移動教室

12月22日(木)：甲府市立舞鶴小学校



人権移動教室の授業を受けた子供たちの感想文が、裏面にてご覧いただけます。



国連 NGO 横浜国際人権センター山梨ランチ
特定非営利活動法人横浜国際人権センター山梨

会長：横山隆史

〒400-0031 山梨県甲府市上町 601-4 甲府市環境センター内 なでしこ工房 1 階事務室
TEL. 055-243-8563 FAX. 055-243-8564 <http://yamanashi.yihrc.or.jp/> E-mail. yamanashi@yihrc.or.jp

< 協賛 >
山梨県
甲府市
甲斐市

協賛企業：(株) 成心設備、西関東開発 (株)、(株) ウィルマート、(株) RSC、(株) フジコー、(株) 渡辺工業所、甲府市管工事協同組合、(株) とちの木

甲府市立甲運小学校 (女子)

人権移動教室を終えて



甲運小学校6年()

私はこれから人を大切に親切にしようと思いました。
杉藤先生の分かりやすい例え、自分にあった出来事などを入れた
説明などからこのことを思いました。人を大切に親切にしていく
こととして、次のようなことをしたいと思いました。・バス電車などで
席をゆずる。・体の不自由な人がいたら助けてあげる。あまり多くは
ないけれど、このことなどを積極的にしていきたいです。これ以外に
も困っている人がいたり、その場でやらなくてはならないと思ったこと
もしかりやっていたいと思っています。また、DVDで見た映像で
は、すごく痛ましい人だらけで世界ではこんなことが起きているんだと思
いじが痛みました。外国に行きで助けてあげた人がまた、じゃうを
持て戦いをしに行くのを見るはっらいよと言っていて、確かに、つら
いなと思いました。いくつかの映像で人がたおれているものがあって
戦いの大きさ、こわさがよくわかりました。今、国語で勉強してい
る平和のとりでを築くよに出てきた広島原爆もあ
んな感じなのかなと思いました。今回は、横浜から
甲運小学校に来てくださりありがとうございました。



人権移動教室に参加した子どもたちの感想文をご紹介します。

甲府市立甲運小学校 (女子)

人権移動教室を終えて



甲運小学校6年()

今日、私は、知ったこと・学んだことがたくさんあり
ました。その中の一つは人権の意味です。「人の命・幸せを
守ること」と知ったときこれは大切なことだとすごく
感じました。人のことを考えて行動することの大切さ
がすごくわかりました。私も心がけてみようと思いま
した。^{その中}二つ目は、国境なき医師団のことです。聞いた
ことはあったけど、どういうものかは知りませんでした。今日の
教室でおもな活動やこの医師団のすばしさも知
ることができました。本当にすごい人だらけだなと思いま
した。しかし、この映像で見て、世界の国々にはまだ
戦争がおこっていたり、病気で苦しんでいる人たちがた
くさんいることもあらためて感じました。心が痛みました。
これからもこの医師団のような人々は必要だと思います。
私も人権のことは、しっかり考えてやれるこ
とからやっていこうと思いました。
今日は、ありがとうございました。

